

# 第1回 徳山下松港港湾脱炭素化推進協議会

## 議事概要

### 1. 日時

令和5年3月16日（木）15:00～16:45

### 2. 場所

周南総合庁舎 7階 702 会議室（周南市毛利町 2-38）

### 3. 出席者

別紙1 参照

### 4. 議事概要

#### （1）協議会規約

事務局より、徳山下松港港湾脱炭素化推進協議会（以下、協議会）規約について説明。

#### （2）徳山下松港 CNP 検討会のとりまとめ結果

事務局より、徳山下松港 CNP 検討会（以下、検討会）の背景、検討会での検討状況、検討会のとりまとめ結果、検討会を踏まえた山口県の取組について説明。

#### （3）徳山下松港港湾脱炭素化推進計画の策定

事務局より、改正港湾法に基づく港湾脱炭素化推進計画、徳山下松港における港湾脱炭素化推進計画の検討体制と協議会の進め方、徳山下松港港湾脱炭素化推進計画（以下、計画）に定める内容について説明。

#### （4）今後の進め方について

事務局より、計画の策定フロー及びヒアリング調査等について説明。

## (5) 意見交換

構成員より示された主な意見は以下のとおり。

- ・徳山下松港全体のCO<sub>2</sub>排出量の算定対象や算定範囲を示すべきである。
- ・CO<sub>2</sub>排出量のヒアリング調査を行うに当たっては、既存の所有データを整理した上で、各企業や団体に求める内容を具体的に示して欲しい。
- ・2030年のCO<sub>2</sub>排出量削減目標（2013年度比-46%）は、徳山下松港をはじめとする各港で達成する目標ということではなく、国全体として達成する目標であるべきである。
- ・CO<sub>2</sub>排出量を早期に大幅に削減するためには、効率的にCO<sub>2</sub>排出量を削減できるセクションについて重点的に取組を進めることが望ましい。
- ・計画を実行性の高いものにするため、事業者へ脱炭素化に向け今後必要となる港湾整備に関する要望をヒアリングし、その結果を計画に反映すべきである。
- ・CO<sub>2</sub>排出量を正確に算出するため、発電電源によってkW当たりのCO<sub>2</sub>排出量が異なることを考慮すべきである。



協議会の開催状況

## 徳山下松港港湾脱炭素化推進協議会 構成員名簿

区分	所属
<b>【学識】</b>	
	山口大学大学院技術経営研究科 教授 稲葉和也
	山口大学大学院創成科学研究科 教授 榊原弘之
<b>【団体】</b>	
	徳山港振興会
	中国地方港運協会徳山下松支部
<b>【企業】</b>	
	出光興産株式会社
	岩谷産業株式会社
	東ソー株式会社
	株式会社トクヤマ
	周南バルクターミナル株式会社
	中国電力株式会社
	日本ゼオン株式会社
	日鉄ステンレス株式会社
	E N E O S 株式会社
<b>【行政】</b>	
	国土交通省中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所
	山口県土木建築部
	周南市
	下松市
	光市
<b>【オブザーバ】</b>	
	山口県産業戦略部
	山口県環境生活部
	山口県商工労働部
	一般社団法人中国経済連合会
	経済産業省中国経済産業局
	環境省中国四国地方環境事務所
	国土交通省中国運輸局
<b>【事務局】</b>	
	山口県土木建築部港湾課